



ポスターを読み解こう

ファシリテータ

岡山県情報教育センター

春日井市立高森台中学校

岡山市立五城小学校

高橋伸明

玉置潤子

石井 聡

このワークショップのねらい

- ◆人物解説から選挙ポスターのイメージを考え制作する。
- ◆メディつきの授業を作る。



フイクション

2010年
公立学校の校長は
地域住民による選挙で
選出されることに！

校長選挙 立候補者の
ポスターづくりをしよう！
投票する人 = 学区の住民



教師改革宣言。

堀田先生の
写真
(著作権等の
都合で削除し
ています)

授任意 業事識 改改改 革革革

堀^{ほり}田^た龍^{たつ}也^や

メディア教育開発センター

(WS前半)

氏の校長選挙
立候補ポスターを作る



15:28まで

課題1) ポスターを作ろう

1. 氏のセールスポイントを決める
 - ・ 情報源 = 人物解説, 写真
2. キャッチコピーを決める
3. 「はっぴょう名人」でポスターを作る
4. USBスティックメモリーに保存,
会場後ろのプリンタで印刷



10分間

(課題 2)

3グループのポスター，どこ
がどう違うか，意見を出そう



ここまでで感じていただいた 「情報の特性」

- ・セールスポイントによって、選ぶ写真もキャッチコピーも異なっている。
- ・情報源が異なると、同じ人物でも違った印象のポスターができる。
- ・人物解説全ての情報を使ったわけじゃなく、一部を切り取って表現した。

制作者の意図によって

ポスターだけじゃなく
すべての情報が



(WS後半)

メディアつきの授業を作る



15:50まで

(課題3) 授業を作ろう

- ・ 前半で学んだ「情報の特性」を教える
- ・ ポスターづくりの活動そのものを取り入れる
等

1. 学年 ・ 発達段階
2. 教科 ・ 時間枠
3. 単元 ・ 教材 等

付箋紙や模造紙
を自由に使って
ね!



1グループ1分以内

(課題 4)

各グループ，作った授業の紹介をしよう



まとめ

- ・ 国語，社会，図工，総合，…既存の教科・時間枠でメディアつき実践はできる！
- ・ メディアつきになるかならないかは，指導者の教材解釈や意図次第！
 - ちょっとした取り組みが普及の出発点
- ・ でも，本当にメディアとのつきあい方を育てるためには「コツ」がある
 - 「送り手」「受け手」を循環する学習活動

